

“鴨川探検！再発見！” 見・聞・録

～ 第10弾「水辺の野鳥観察会」の巻～

“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために企画した“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第10弾「水辺の野鳥観察会」を開催しました。

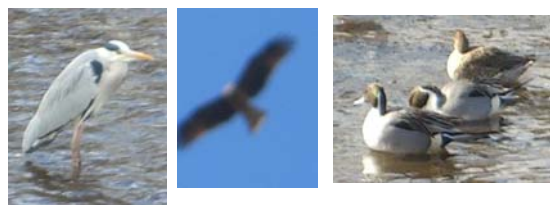
今回は、鴨川に飛来する野鳥たちについて勉強してから、望遠鏡などで野鳥を観察しました。コガモなどを見つけるとかわいいといった声が、あちこちで聞かれました。

最後には、野鳥たちのために、鴨川を大事にしようと言ってくれた子どももあり、自然の大切さを改めて感じる事ができたようです。

●事前の学習（京都土木事務所にて）



野鳥って何？など、みんな熱心に聞いてくれました



サギ

トンビ

カモ

当日、写真に撮ることができた野鳥
(その他、セキレイやメジロなど
全部で20種類の野鳥を確認できました)

●野鳥観察会（北山大橋周辺にて）



たくさんの野鳥を観察することができました。

●まとめ（京都土木事務所にて）



何種類の野鳥が見られたかな



鳥の大きさや軽さなどを体験できました。

日時 平成20年2月17日 日曜日 午前10時から12時まで（天候 晴れ時々雪）

場所 北山大橋周辺の鴨川、京都土木事務所（事前説明、まとめなど）

参加者 子ども（小学生）18名、保護者16名の計34名

（講師：日本野鳥の会京都支部）